

1. 科目名（単位数）	社会・集団・家族心理学（家族）／家族心理学（2 単位）		3. 科目番号 PSMP3360 EDPS3307				
2. 授業担当教員	長田 洋和						
4. 授業形態	講義および演習・ディスカッション・グループ発表	5. 開講学期	秋期				
6. 履修条件・他科目との関係							
7. 講義概要	<p>人間は生涯を通じて他者とのことで生きて行く。その最も身近な人間関係の中の一つに「家族」がある。本講義では、家族システム理論を始めとする家族を理解するための鍵概念を解説し、①家族のライフコースと発達、②家族内（夫婦、親子、兄弟姉妹など）の心理構造、③家族療法の概要、④家族・集団及び文化が個人に及ぼす影響について学びます。講義による解説とディスカッション・グループ発表を通じ、人が成長していくうえで重要な役割を持つ家族の心理に関して理解を深め、日常生活の場で起っている家族の諸問題を考察し、受講生にとっての家族観の再考を促すことを目的としています。</p>						
8. 学習目標	<p>家族心理学が終了した時点での目標達成を期待されます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 家族の在り方と家族メンバーの心理的ウェルビーイングとの深い関係を理解し、説明できるようになる。 家族の発達とともに起こりうる諸問題について指摘できるようになる。 家族心理学の理論と実践の違いを理解し、説明できるようになる。 家族臨床の歴史と近年の主たる理論とアプローチについて、説明できるようになる。 家族・集団・文化が相互作用的に個人に及ぼす影響を具体的に説明できるようになる。 						
9. アサイメント（宿題）及びレポート課題	<p>○授業の始めに、それまでの授業の定着度を見るためのクイズ（小テスト）をすることあります。</p> <p>○レポート課題については、授業内で提示しますので、期日を守って提出してください。</p>						
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 なし。 【参考書】 なし。 適宜、プリントを配布します。</p>						
11. 成績評価の標準と評定の方法	<p>○成績評価の標準</p> <ol style="list-style-type: none"> 家族心理学の主要な理論に関する哲学的背景・歴史的背景を理解し、家族の発達過程を説明できるか。 家族療法の概念・理論を分かり易い言葉で具体的に説明ができ、問題解決法を提示することができるか。 家族・集団・文化が相互作用的に個人に及ぼす影響を具体的に説明できるか。 <p>○評定の方法</p> <p>授業への積極的参加度（ディスカッション、課題、発表）、日常の受講態度等を総合して評価する。</p> <table> <tr> <td>1 平常点（授業への積極的参加・日常の学習状況）</td> <td>総合点の 50%</td> </tr> <tr> <td>2 まとめの課題（期末試験・課題レポート・テスト）</td> <td>総合点の 50%</td> </tr> </table>			1 平常点（授業への積極的参加・日常の学習状況）	総合点の 50%	2 まとめの課題（期末試験・課題レポート・テスト）	総合点の 50%
1 平常点（授業への積極的参加・日常の学習状況）	総合点の 50%						
2 まとめの課題（期末試験・課題レポート・テスト）	総合点の 50%						
12. 受講生へのメッセージ	家族心理学の分野が個人心理学とどのように異なるかを説明できるようになること、家族システムやその他の関係動態について理解すること、多様性が家族心理学の研究および臨床実践に与える影響を認識し、評価できることを目指してください。						
13. オフィスアワー	初回授業時にお知らせします。						
14. 授業展開及び授業内容							
講義日程	授業内容	学習課題					
第 1 回	オリエンテーション、家族心理学とは何か？	事前学習	シラバスを読んで、準備しておく。				
		事後学習	家族心理学の定義と内容について概観できるようにしておく。				
第 2 回	ジェノグラム； サーカンプレックス・モデル	事前学習	ジェノグラムについて調べておく。				
		事後学習	簡単なジェノグラムが作成できるようにすることと、サーカンプレックスモデルについて理解する。				
第 3 回	家族のライフサイクルと儀式； 家族システム理論	事前学習	家族システムについて調べておく。				
		事後学習	家族におけるライフサイクル、儀式との関係、家族システム論を概観できるようにする。				
第 4 回	離婚と再婚	事前学習	離婚と再婚について調べておく。				
		事後学習	離婚と再婚の要因・経緯などについてその背景も含め、理解できるようにしておく。				
第 5 回	スピリチュアリティと家族生活	事前学習	スピリチュアリティについて調べておく。				
		事後学習	文化を背景として、スピリチュアリティが家族生活に及ぼす影響を理解する。				
第 6 回	カップルの相互作用	事前学習	カップル・夫婦について調べておく。				
		事後学習	カップルが及ぼす相互作用について理解できるようにする。				
第 7 回	カップル/家族の評価	事前学習	カップル・家族について調べておく。				
		事後学習	カップル・家族を評価する方法について、理解しておく。				
第 8 回	家族療法（カップルセラピー含む）	事前学習	家族療法について調べておく。				
		事後学習	家族療法の歴史、方法、最新の動向について理解しておく。				

第9回	家庭内暴力	事前学習	家庭内暴力について調べておく。
		事後学習	日本における家庭内暴力の変遷と、ドメスティックバイオレンスについて理解しておく。
第10回	メンタルヘルス：家族における精神病理とレジリエンス	事前学習	精神病理について調べておく。
		事後学習	家族に関連する精神病理、その影響、そしてレジリエンスについて理解しておく。
第11回	養子縁組と不妊	事前学習	養子縁組と不妊について調べておく。
		事後学習	不妊とカップルに与える影響、養子縁組、里親制度について理解しておく。
第12回	家族の心理教育	事前学習	心理教育について調べておく。
		事後学習	家族への心理教育の方法と、その重要性・必要性について理解する。
第13回	LGBT 家族	事前学習	LGBT (Q) について調べておく。
		事後学習	LGBT の家族について法制度を含めて理解しておく。
第14回	プレゼンテーション準備	事前学習	これまでの講義からプレゼンテーションに向けてトピックを考えておく。
		事後学習	プレゼンテーションの内容の理解を深めておく。
第15回	プレゼンテーション	事前学習	プレゼンテーションの準備を進めておく。
		事後学習	プレゼンテーションを振り返り、総合的に本講義についてまとめておく。